

がん化学療法治療計画書 肺がん-(28)2014.3

担当医/指導医	/	
目的	<input type="checkbox"/> 積極的治療 <input type="checkbox"/> 症状緩和 <input type="checkbox"/> 術前補助 <input type="checkbox"/> 術後補助	
告知程度	<input type="checkbox"/> 全告知 <input type="checkbox"/> 部分告知 <input type="checkbox"/> 未告知	
告知内容	<input type="checkbox"/> 癌(原発・再発・進行) <input type="checkbox"/> 抗癌剤を使用する	
服薬指導	<input type="checkbox"/> 依頼する 看護師( ) 薬剤師( )	
身長: cm 体重: Kg		
体表面積 m <sup>2</sup>	HBV感染スクリーニング	<input type="checkbox"/> 確認済み

非小細胞肺癌 カルボプラチン、ナベルピン、アバスチン併用療法		
CBDCA カルバートの計算式 $\downarrow \text{BV } 15\text{mg/kg}$ $\text{Day } 1 \quad 8 \quad 15 \quad (\text{放射線併用時})$ $\uparrow \quad \uparrow \quad \uparrow$ VNR 25(放射線併用時20)mg/m <sup>2</sup>		
		1クール 3週間(放射線併用時4週間) CBDCA、BVは、Day1に投与 VNRは、Day1、8、[15]に投与
投与開始日	年 月 日	クール予定
●VNR 25(放射線併用時20)mg/m <sup>2</sup> Day1、8、[15]	計算量: mg	投与量: mg
(VNR:一般名ピルレピン、商品名ナベルピン)		
●CBDCA カルバートの計算式 Day 1	計算量: mg	投与量: mg
(CBDCA:一般名カルボプラチン、商品名カルボプラチン)		
●Bevacizumab 15 mg/kg Day 1	計算量: mg	投与量: mg
(BV : 一般名ベバシズマブ、商品名アバスチン)		
【投与スケジュール】		
Day1	<main点滴>	
	1) EL-3号 500mL	1V 7時間
	<側管点滴>	
	1) グラニセロン点滴静注液3mgバッグ 1袋	30分
	2) ナベルピン ( ) mg	約5分間で静注 Dr. 施行
	合計30mLになるように生食で溶解	
	3) ソリタT4 200mL	1V ナベルピン投与後全開で点滴
	4) 生食 500mL	1V 2時間
Day2~3	5) 生食 100mL	1V 30分
	デキサート注射液1.65mg/0.5mL 3A	
	6) 生食 100mL	1V 投与時間は下記参照
	アバスチン ( ) mg	
	1) ソリタT4 200mL	1V 90分
	2) グラニセロン点滴静注液3mgバッグ 1袋	30分 1の側管より
Day8、[15]	<main点滴>	
	1) ソリタT4 200mL	1V ナベルピン投与後全開で点滴
	<側管点滴>	
	1) 生食 50mL	1V 約15分
ナベルピン静注前: 血管内留置の確認		
2) ナベルピン ( ) mg	約5分間で静注 Dr. 施行	
合計30mLになるように生食で溶解		
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆血管炎予防のためナベルピン静注後ソリタT4を全開で輸液する。</li> <li>◆Day8は白血球2000/mm<sup>3</sup>未満または好中球1000/mm<sup>3</sup>未満は中止</li> <li>◆カルボプラチンはAUC=5~6(初回投与で問題があれば変更)</li> <li>◆アバスチンの投与時間: 初回投与時は90分かけて点滴静注する。初回投与の忍容性が良好であれば、2回目の投与は60分間で行っても良い。2回目の投与においても忍容性が良好であれば、それ以降の投与は30分間投与とすることができる。</li> </ul>		